

わたしの 妊娠報告書

記載日 2021年 4月 25日

おめでた宣言日	2021 年 3 月
年齢 (36) 歳	平成 (2017) 年 (10) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (1) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回) 8回あり
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (5) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (2) 回	排卵は1回で、体外顕微授精、移植は2回

妊娠の秘訣・心がけていた事

体を冷やさない、お風呂につかう、サボリを減らす

ストレスを減らす (平日は車通勤で職場環境を変えてみる)

ネットより実生活に注力する。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

とにかく採卵までの注射がかわらなくていい。自分で打てる。夫にお願いしてもらいました。注射、服薬、通院、お医者さんと賞状のこと、お互いの仕事、調整も含めて。不安、憂うつでした。

その他（通院・治療費・家族など）

普段の通院は基本的に仕事休、一人で済ませていた。お金の負担が夫には重たいというので、治療内容をなるべくシンプルにしたい。辛い部分や不安なところはいいことばかりで、気づいたら努力が必用でした。結果だけでなく途中経過も当番者である気持を分けてもらえることが、治療を前向きに進められた大きな要因だと思います。

治療中の方へのアドバイス

アドバイスを受けるといいのは、自分ではできないことがあっても、ネットで色んな情報を知ることができるといいと思います。中には先生と看護師さん、培養士の方をいって、不安なことや気持ちを聞いてもらうことが大切です。あと、身体が冷えないようにしてあげて欲しいです！
又、体調管理をしっかりと。迷わずに治療を進めようと思います。

スタッフへのご意見など

自己注射ができていい！ 練習の時に固いボールでやるのは、夫にお願いして採卵して下ろす。一人で頑張らなくていいようにしてほしいです。不安は病院の中で先生に（先生）、看護師の方、培養士の方、受付の方に、お話しできるといいです。卒業時は少しお話ししてほしいです。「二人目まで頑張りたい」と中山先生に優しく言葉をかけて頂いて、感謝の気持ちでいっぱいになります。